



千葉市立第二養護学校

「学校だより」

令和4年12月15日  
第8号

# こぼと

やれば、やれる、できる

校長

師走の慌ただしい季節がやってきました。師走とは、「師」が忙しく走り回るから「師走」というのが有力のようです。「師」とは、「僧侶」や「教師」などの諸説があるようです。年末の忙しい時期であっても、私たちは心を亡くすことなく（忙しいという漢字は心を亡くすと書きます）、笑顔で子供たちに寄り添ってまいりますので、お気づきの点はご連絡ください。

さて、12月3日（土）の17時からYouTube Channelでライブ配信された「ふれあいコンサート」を拝見しました。これは、NPOちば特別支援教育が主催するコンサートです。ちなみに、NPOちば特別支援教育とは、「千葉市民及び子供たちに対して、特別支援教育に関する事業を行い、特別支援教育に関する理解推進及び障害のある子供への学習や生活の支援に寄与することを目的とする特定非営利活動法人（NPO）団体」です。特別支援教育を担当する教員や障害のある子供を受け持つ教員への支援、障害のある子供を受け持つ保護者への相談活動、そして特別支援教育への理解推進を目的として活動しています。

ふれあいコンサートは、音楽の力で「心のバリア」を超えて温かな幸せを共有できる場をつくることを目的として平成23年よりスタートしました。今年度はコロナ禍もありライブ配信となりましたが、これまでの映像を含め、先生方や保護者、高校生の吹奏楽部など様々な発表がありました。まさにコンサートの趣旨である「一緒に飛ばそう、幸せの種」を合言葉に、出演者、スタッフが一体となって笑顔あふれるステージとなっていました。特に、「荒川知子とファミリーアンサンブル」の演奏は素晴らしかったです。荒川さんは小学校時代の私の教え子です。以前、演奏している姿を見て、その成長した姿に驚くとともに、子供の「やれる」「やればできる」という「可能性」を明確に示してくれました。「教師をやっていてよかった」という瞬間でもありました。まだ、ライブ配信されていますので、ぜひご覧ください。

【今年度の教育実習終了】

今年度も教員を目指すたくさんの教育実習生を受け入れてきました。11月28日（月）からの2週間、植草学園大学の学生3名が今年度最後の教育実習生となりました。「よかった」「先生になりたいと改めて思った」という学生の声が多くありました。3人の感想の一部を紹介します。

高校生の時に、進路で悩んでいて体育の教員を目指そうと考えていました。部活に発達障害の子がいて部員と上手く関わることができないところがあり、部長として、その子にたくさん関わったり、教えたり、面倒を見ていました。その様子を見ていた顧問の先生に「特別支援の教員を目指してみてもいい？」と声をかけて頂き特別支援の教員を目指すことにしました。今回の実習を通して、あの時、特別支援の先生を目指してよかったと改めて思いました。本当に子供たちと過ごした時間、何かができたと喜び、給食が美味しいと笑いあった時間、すべてが宝物となりました。また、先生方の温かさ、笑顔がとても素敵だなと感じました。

この実習を通してより教員になりたいという意欲が高まりました。 実習生 A

初めて特別支援学校に来て、子供たちとの活動は不安と緊張が多く、どのように関わり、支援や指導、言葉かけ等をすればいいのか全く分からず初日を過ごしました。

しかし、クラスの子供一人一人がとても元気がよく笑顔いっぱいでした。その姿に緊張もほぐれ、毎日がとても楽しく一緒に活動することができました。精錬授業は、とても緊張し不安でいっぱいでしたが、先生方の力をお借りしたり丁寧に指導したりして頂いたおかげで楽しく子供と活動することができました。この二週間は、とてもあっという間で子供たちや先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。


この経験を活かし、教員になれるよう日々努力し頑張りたいです。 実習生 B

二週間の教育実習を終えて、とても楽しかった。特別支援学校は、個に応じた指導が魅力の一つなのだと思います。支援を必要とする児童と関わってきて、支援したくなってしまけど、それを見守ることも大切だということがよくわかりました。できることを増やすためにも必要な支援を必要だけ、必要な言葉かけを必要だけするという意識していきたいと思えます。精錬授業では、エビカニクスを踊りましたが、自分自身が楽しくやることで児童も楽しく踊ってくれたので、演者になる大切さを学びました。

この二週間は本当に自分にとってすごくよい学びの場で、有意義な時間を過ごすことができました。 実習生 C

今年は、新型コロナウイルス感染症に加えインフルエンザも流行してきているようです。体調面には気を付けて、楽しい年末年始を迎えられるようにしましょう。2023年が、子供たち・保護者の皆様にとって素晴らしい一年になりますように・・・お祈りいたします。

## 1 月行事予定

月	火	水	木	金	土
2 冬季休業 (5日まで)	3	4 学校閉庁日	5	6 冬休み明け初日 短縮日課	7 
9 祝 成人の日	10 給食開始 発育測定6・5年	11 発育測定4・2年	12 発育測定3年	13 発育測定1年	14
16 授業参観週間 (20日まで) PTA理事会⑤ スクールバス 運営委員会②	17	18	19 学校保健委員会②	20 車いすラグビー 日本選手権観戦 (4・5・6年)	21
23	24	25	26 市立養護学校販売会	27	28
30 こばと発表会 特別日課開始					

### こばと発表会について

「こばと発表会」を以下の日時で計画しています。子供たちの発表の姿をぜひご覧ください。  
詳しい内容については、1月に配付予定の案内(手紙)でご確認ください。

**【こばと発表会】 はじめのこば 10:00~**  
 ◎2月15日(水) 2年10:10~ 3年10:50~ 5年13:20~  
 ◎2月16日(木) 1年10:10~ 4年11:05~ 6年13:20~  
 ※「こばと発表会特別日課」も、1月30日(月)から開始します。

### 車いすラグビー日本選手権の観戦について

1月20日(金)に4・5・6年生が、千葉ポートアリーナで行われる車いすラグビー日本選手権を観戦します。給食を学校で食べたあと、午後の試合を観戦します。本校のスクールバスで移動します。入場料・観戦料は無料です。

### 学校評価アンケートについて

今年度も、学校評価アンケートを実施させていただきます。児童主体の学校生活づくり、開かれた学校づくりをさらに進めていくために、保護者の皆様のご意見を来年度の教育活動に生かしていくことが大切なことと考えています。アンケートの項目は、今年度の学校行事などの取組を、お子さんの一年間の成長と照らし合わせて評価をしていただければと思います。アンケート用紙は、配付しました封筒に入れて1月13日(金)までに提出をお願いします。なお、アンケート結果につきましては、後日報告させていただきます。お忙しいこととは思いますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 学校閉庁日について

児童の心身の健康増進及び家族と過ごす時間の確保のため、そして教職員の心身のリフレッシュと休暇取得促進を図るため、冬季休業中に「学校閉庁日」を定めます。

本市の学校閉庁日を下記のとおり実施いたしますので、御理解、御協力くださいますようお願いいたします。

【閉庁日】令和4年12月27日(火)、12月28日(水)

令和5年 1月 4日(水)

学校は原則職員が不在となります。問い合わせなどは学校閉庁日以外にお願いいたします。